



ECHOES-05[MIZU-KAGAMI] / ECHOES-03[KINUZURE] / ECHOES-04[KINONE] Yoichiro NISHIKAWA

九州・沖縄版画プロジェクト 2021

2022年1月7日（金）～1月13日（木） 月曜休館

10：00～17：00 入館は16：30まで

vol.1 2021版と言葉 版画集による国際交流展

vol.2 九州産業大学芸術学部・造形短期大学部 教職員及び学生版画展

会場：九州産業大学美術館

主催：九州・沖縄版画プロジェクト実行委員会

協力：版画学会九州・沖縄地区ブロック

新型コロナウイルス感染拡大防止のため対策を行っております。美術館内ではマスク着用をお願いします。

九州・沖縄版画プロジェクト 2021

vol.1 2021 版と言葉 版画集による国際交流展

会場：九州産業大学美術館 1F

vol.2 九州産業大学芸術学部・造形短期大学部 教職員及び学生版画展

会場：九州産業大学美術館 2F

出品者：酒井忠臣 | 古本元治 | 三枝孝司 | 西川洋一郎 | 田スンヒョク | 内田るり | 加藤恵
吉武英里香 | BECT PAARR ESTEFANIA | 増田由菜 | 石川莉帆 | 浦脇駿 | 高見結子 |
中本成美 | 西村友里 | 野田秀明 | 眞武沙月

「九州・沖縄版画プロジェクト」は、平成 26 年度に発足し、『版画の力』をメインテーマに版表現を通して
アートの輪を広げてきました。

毎回テーマを定め、九州・沖縄圏内を中心に、それぞれの大学間の培ってきた交流を通して、版表の現状と
「版の力」を考察し、新たな可能性を模索してきました。

第 8 回目となる今回のプロジェクトでは、vol.1 として、沖縄県立芸術大学企画による「版と言葉版画集に
よる国際交流展」を開催いたします。国内外 10 大学の版画研究室において「版」と「言葉」との関係から
創出される作品を展示。作家の所在や版思考、地域性や時代性などを巡り、国際交流と版画芸術の発展を目的
としています。版画特有の『複数性』という性質を活かし、参加大学各一部ずつ保存、今回 2021 年製作
された版画集を展示いたします。

また 2 階では、「vol.2 九州産業大学芸術学部・造形短期大学部 教職員及び学生の版画展」と題し、今年度
の研究発表として展示いたします。本展では、教職員はじめ学生スタッフにより企画・運営を行なっており、
その時折、時代に沿ったテーマを掲げ、版表現を通して、展開を続けながら版画活動の育成、新たな
交流、啓発の機会とする事を目的としています。また、版画文化の記録として、公発表し、鑑賞することから
新しい発見を共有、版表現の可能性を実体験することのできる展覧会とします。『版画の力』はアートの
輪を広げることができ、

文化振興への大きな可能性を感じています。今後も皆様のお力を借りながら、さらに発展していきたいと思
います。

九州産業大学芸術学部教授 九州・沖縄版画プロジェクト代表
古本 元治

九州・沖縄版画プロジェクト 2021 会場

九州産業大学美術館

〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台 2 丁目 3 番 1 号

アクセス

● J R 鹿児島本線：「九産大前」駅下車 徒歩約 5 分

● 西鉄バス：「唐の原」バス停下車 徒歩約 5 分

「九州産業大学南口」バス停下車 徒歩約 8 分

● 車：福岡都市高速「香椎東出口」降車

「産大前」の交差点より入る（本学体育館横駐車場をご利用下さい）

お問い合わせ

九州・沖縄版画プロジェクト実行委員会事務局

〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台 2-3-1 九州産業大学芸術学部古本研究室

TEL：092-673-5719